

令和7年度 常盤台地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

（地域の現状）常盤台地域ケアプラザの各地区における共通の課題は、①地域ネットワークづくり「地域のつながり」の強化②子ども、高齢者、障がい者等の要援護者支援を含む住民同士の「見守り・支え合い」の推進③高齢者の健康寿命を延ばすとともに介護予防を推進する心と体の健康づくり④地域におけるボランティア等新たな「人材の発掘」⑤身近な地域で安心して過ごせる居場所づくり⑥認知症及び在宅で介護の必要な方や家族を支える取組み⑦医療・介護関係者の連携強化と相談対応の体制づくりなどがあげられる。（今後の方向性）今年度も羽沢横浜国大駅の周辺地区におけるまちづくりを支援します。具体的には、①『羽沢横国まちづくり協議会』によるまちづくりプランの策定。②横浜国立大学ワークショップを基軸にした取組み。以上2つの取組みについて、駅周辺エリアの自治会町内会・横浜国立大学・行政・常盤台地域ケアプラザに加えて鉄道会社や地権者、地域の学校、子育て支援関係者とも相談しながら同時並行的にすすめていく。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

○「羽沢横国まちづくり協議会」の事務局として、引き続き協議会の運営や調整等の支援を行なっていく。  
○羽沢横国駅リビオタワーにてイベント「はざわ学びフェス」を開催する。地域の方々の得意な事を生かして活躍いただく機会としていく。

○引き続きチームオレンジ事業に取り組む。地域住民と一緒に考える機会を作り「高齢になっても受け入れられるあたたかい地域作り」を構築していく。  
○ときわカフェオレンジプラスの中で講座や作品展示など企画していく。  
○Nカフェを引き続き継続・周知していく。

○ワークショップの中で、地域の居場所づくりの検討をする。  
○「二つ台みーと・みーと」と連携して、地域で気軽に集える居場所づくりを支援する。「ときわ学びフェス」を開催する。

○ケアマネジャーと民生委員の交流会を継続実施して、地域での連携・交流を深めていく。  
○可能な範囲でケアマネジャー支援を実施する。

○新たなイベント「ヘルキーメイフェア」を通じて、自主活動団体が更に活躍の場を広げる機会を設ける。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度から全市展開となるチームオレンジ事業として、Nカフェ・ときわカフェオレンジプラス・オレンジガーデンなどの様々な活動を実施しました。今年度も認知症サポーター養成講座を横浜国立大学や小中学校にて開催して認知症に対する理解普及に努めました。介護予防事業としては製作に数年間費やした「ときわ体操」DVDが完成してお披露目出来ました。また、横浜国立大学との協力により、羽沢横浜国大駅のYNUベースにて「はざわまなびフェス」を開催したり、「二つ台みーとみーと」という地域の新たな居場所のオープン支援など、地域活動の活性化に向けた事業を展開いたしました。

区からのコメント

今年度は「ヘルキーメイフェア」や地域の新たな居場所「二つ台みーとみーと」オープン支援など新たな取組も進めながら、羽沢横浜国大駅周辺の住宅環境の変化を捉えた事業実施や、横浜国立大学や小中学校との連携した取組みを展開され、より地域との関係を広げていただいています。  
また、地域の活動団体のモチベーションが上がるよう、団体間の交流の機会を設けるなどきめ細やかに対応していただいています。これからも、地域とのつながりを深めながら、常盤台のまちづくりを支える取組ができるよう、来年度以降も引き続きよろしくお祈りいたします。

# 令和7年度横浜市常盤台地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	事業者選定にあたっては、ホームページなどを活用して複数事業者を提示したうえでご利用者様・ご家族様に事業者を選択していただくプロセスを徹底していきます。一方で、委託先の居宅介護支援事業者の受け入れ可能数が減少しており、居宅介護支援事業者のきめ細かい状況把握にも努めます。また利用者アンケートを通じて意見聴取し、業務改善につなげます。	前年度はコンプライアンス関連でご郵送や軽微な交通事故・苦情が発生しており、今後同様の事故・苦情案件を繰り返さないように対応していきます。過去に起きた事例の教訓を生かして、広報誌のイラスト及び記事内容チェック、PCセキュリティのウイルス対策強化、研修等による苦情対応の強化等について引き続き具体的に取り組んでまいります。
実績	ホームページを活用して居宅介護支援事業者をご利用者様・ご家族様に選択いただきました。居宅介護支援事業所の受け入れ可能数は厳しい状況が続いています(特に予防ケース)。利用者アンケートも実施しました。	全職員対象のコンプライアンス研修を実施しました。包括支援センター(指定介護予防支援事業)の相談電話転送解除漏れ等が発生致しました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護認定で「要支援1」「要支援2」と認定された方々への介護予防プランを作成する。引き続き自立支援が図れるような目標設定をして、介護予防プランの作成を行う。	居宅サービス計画の作成にあたっては、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、ご利用者様が自立した日常生活を営むことができることを目標とします。地域包括支援センターと連携し、退院ケースや支援困難ケースに迅速に対応していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】なし	【その他料金】なし
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 保健師等 2名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務) 主任介護支援専門員 1名(常勤兼務)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(常勤兼務及び専従)
契約者数	254名	74名

令和7年度「横浜市常盤台地域ケアプラザ」  
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>18,900,569</b>	<b>5,743,913</b>	<b>24,644,482</b>	<b>21,953,455</b>	<b>2,691,027</b>	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
内 受領額	18,900,569	5,743,913	24,644,482	24,644,482	0	
内 戻入額				△ 2,691,027	2,691,027	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）</b>			<b>0</b>	<b>259,250</b>	<b>△ 259,250</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代				0	0	
内 自動販売機手数料				0	0	
内 その他				0	0	
<b>収入合計</b>	<b>18,900,569</b>	<b>5,743,913</b>	<b>24,644,482</b>	<b>22,212,705</b>	<b>2,431,777</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>12,468,532</b>	<b>179,913</b>	<b>12,648,445</b>	<b>11,319,259</b>	<b>1,329,186</b>	法人本部経費は含みません
内 本俸	9,403,532	179,913	9,583,445	8,516,830	1,066,615	施設職員基本給・契約職員賃金
内 社会保険料	997,000		997,000	1,025,677	△ 28,677	
内 手当計	1,920,000		1,920,000	1,642,881	277,119	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
内 健康診断費	40,000		40,000	32,313	7,687	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額	99,000		99,000	93,214	5,786	
内 その他	9,000		9,000	8,344	656	
<b>事務費</b>	<b>1,800,000</b>	<b>229,000</b>	<b>2,029,000</b>	<b>1,797,172</b>	<b>231,828</b>	法人本部経費は含みません
内 旅費	17,000		17,000	13,110	3,890	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
内 消耗品費	285,000		285,000	447,460	△ 162,460	感染症予防物品・事務用品・衛生用品
内 会議購入費	15,000		15,000	17,778	△ 2,778	運営協議会経費
内 印刷製本費	67,000		67,000	56,084	10,916	コピーカウント料・封筒・名刺印刷代
内 通信費	285,000		285,000	323,981	△ 38,981	固定・携帯電話・FAX、切手、郵送宅急便、インターネット接続
内 使用料及び賃借料	5,280	0	5,280	5,280	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,280		5,280	5,280	0	通所介護と折半
内 内 その他	0		0	0	0	
内 備品購入費	0		0	0	0	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	0		0	0	0	
内 職員等研修費	5,000		5,000	5,500	△ 500	研修参加費・参加時旅費
内 振込手数料	48,000		48,000	63,216	△ 15,216	給与・業者等振込手数料
内 リース料	57,000		57,000	104,062	△ 47,062	清掃用品、AEDレンタル
内 手数料	0		0	0	0	
内 地域協力費	0		0	0	0	
内 公租公課	0	0	0	2,000	△ 2,000	法人本部経費は含みません
内 事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
内 印紙税	0		0	0	0	
内 その他	0		0	0	0	
内 その他	1,015,720	229,000	1,244,720	760,701	484,019	原付バイク自動車税 求人広告費・施設案内看板設置・各団体諸会費・ガソリン代・車両点検費・コピーFAX複合機等レンタル
<b>事業費</b>	<b>400,000</b>	<b>0</b>	<b>400,000</b>	<b>389,368</b>	<b>10,632</b>	法人本部経費は含みません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000	389,368	10,632	
内 その他			0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>3,758,037</b>	<b>0</b>	<b>3,758,037</b>	<b>1,859,022</b>	<b>1,899,015</b>	法人本部経費は含みません
内 光熱水費	1,600,000		1,600,000	857,800	742,200	電気・都市ガス・上下水道代
内 清掃費	450,000		450,000	385,873	64,127	館内清掃業務委託・建物高圧洗浄・グリスラップ清掃
内 機械警備費	110,000		110,000	86,499	23,501	
内 設備保全費	755,000	0	755,000	528,850	226,150	
内 空調衛生設備保守	180,000		180,000	146,433	33,567	空調関係保守
内 消防設備保守	50,000		50,000	28,790	21,210	
内 電気設備保守	0		0	0	0	
内 害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	17,373	7,627	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	500,000		500,000	336,254	163,746	昇降機・自動ドア保守
内 共益費	0		0	0	0	
内 その他	843,037		843,037	0	843,037	Wi-Fi設備保守・パソコン保守・建築設備点検
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>	<b>0</b>	<b>474,000</b>	<b>40,092</b>	<b>433,908</b>	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他		5,335,000	5,335,000	3,564,000	1,771,000	LED化改修工事
内 LED改修工事		5,335,000	5,335,000	3,564,000	1,771,000	
<b>支出合計</b>	<b>18,900,569</b>	<b>5,743,913</b>	<b>24,644,482</b>	<b>18,968,913</b>	<b>5,675,569</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,243,792</b>	<b>△ 3,243,792</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	259,250	△ 259,250	
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	389,368	10,632	
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	△ 130,118	△ 269,882	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,280	0	5,280	5,280	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 5,280	0	△ 5,280	△ 5,280	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市常盤台地域ケアプラザ」  
収支報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>30,896,058</b>	<b>279,087</b>	<b>31,175,145</b>	<b>28,720,039</b>	<b>2,455,106</b>	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
内 受領額	30,896,058	279,087	31,175,145	31,175,145	0	
内 戻入額				△ 2,455,106	2,455,106	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	<b>154,000</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	横浜市より
<b>指定管理料【チームオレンジ】</b>	<b>100,000</b>	<b>0</b>	<b>100,000</b>	<b>100,000</b>	<b>0</b>	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>5,879,422</b>	<b>0</b>	<b>5,879,422</b>	<b>5,879,422</b>	<b>0</b>	横浜市より
内 受領額	5,879,422	0	5,879,422	5,879,422	0	
内 戻入額				0	0	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】</b>						
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】				10,500	△ 10,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】				900	△ 900	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代				0	0	
内 自動販売機手数料				0	0	
その他				0	0	
<b>その他</b>						
<b>収入合計</b>	<b>37,029,480</b>	<b>279,087</b>	<b>37,308,567</b>	<b>34,864,861</b>	<b>2,443,706</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>32,722,480</b>	<b>20,087</b>	<b>32,742,567</b>	<b>32,178,430</b>	<b>564,137</b>	法人本部経費は含みません
内 本俸	19,432,480	20,087	19,452,567	17,328,677	2,123,890	施設職員基本給・契約職員賃金
内 社会保険料	3,567,000		3,567,000	3,831,814	△ 264,814	
内 手当計	9,326,000		9,326,000	10,469,640	△ 1,143,640	施設職員及び契約職員諸手当・費与
内 健康診断費	25,000		25,000	19,437	5,563	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額	344,000		344,000	503,831	△ 159,831	
内 その他	28,000		28,000	25,031	2,969	
<b>事務費</b>	<b>2,080,000</b>	<b>259,000</b>	<b>2,319,000</b>	<b>5,405,469</b>	<b>△ 3,086,469</b>	法人本部経費は含みません
内 旅費	51,000		51,000	46,880	4,120	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
内 消耗品費	80,000		80,000	120,740	△ 40,740	感染症予防物品・事務用品・衛生用品
内 会議開費	0		0	0	0	
内 印刷製本費	110,000		110,000	83,747	26,253	コピーカウント料・封筒・名刺印刷代
内 通信費	370,000		370,000	351,704	18,296	固定・携帯電話・FAX、切手、郵送宅急便、インターネット接続
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 備品購入費	0	0	0	0	0	
内 図書購入費	0	0	0	0	0	
内 施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
内 職員等研修費	25,000		25,000	108,190	△ 83,190	研修参加費・参加時旅費
内 振込手数料	120,000		120,000	61,540	58,460	給与・業者等振込手数料
内 リース料	75,000		75,000	92,573	△ 17,573	清掃用品、AEDレンタル
内 手数料	0		0	0	0	
内 地域協力費	0		0	0	0	
内 公租公課	0	0	0	10,800	△ 10,800	法人本部経費は含みません
内 事業所税	0	0	0	0	0	
内 消費税	0	0	0	0	0	
内 印紙税	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	10,800	△ 10,800	軽自動車税
内 その他	1,229,000	259,000	1,488,000	4,529,295	△ 3,041,295	求人広告費・施設案内看板設置・各団体諸会費・ガソリン代・車両点検費 コピーFAX複合機等レンタル・人材紹介手数料
<b>事業費</b>	<b>1,204,000</b>	<b>0</b>	<b>1,204,000</b>	<b>517,225</b>	<b>686,775</b>	法人本部経費は含みません
内 協力底	630,000		630,000	168,000	462,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	110,000		110,000	14,801	95,199	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	164,500	△ 10,500	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	100,000		100,000	119,624	△ 19,624	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	210,000		210,000	50,300	159,700	
内 その他	0		0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>917,000</b>	<b>0</b>	<b>917,000</b>	<b>501,182</b>	<b>415,818</b>	法人本部経費は含みません
内 光熱水費	346,000		346,000	228,022	117,978	電気・都市ガス・上下水道代
内 清掃費	120,000		120,000	102,573	17,427	館内清掃業務委託・建物高圧洗浄・グリストラップ清掃
内 機械整備費	35,000		35,000	22,993	12,007	
内 設備保全費	148,000	0	148,000	147,594	406	
内 空調衛生設備保守	50,000		50,000	38,925	11,075	空調関係保守
内 消防設備保守	11,000		11,000	7,653	3,347	
内 電気設備保守	0		0	0	0	
内 害虫駆除清掃保守	7,000		7,000	4,617	2,383	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	80,000		80,000	96,399	△ 16,399	昇降機・自動ドア保守
内 共益費	0		0	0	0	
内 その他	268,000		268,000	0	268,000	WiFi設備保守、パソコン保守・建築設備点検
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	<b>10,656</b>	<b>115,344</b>	法人本部経費は含みません
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	法人本部経費は含みません
<b>支出合計</b>	<b>37,029,480</b>	<b>279,087</b>	<b>37,308,567</b>	<b>38,612,962</b>	<b>△ 1,304,395</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 3,748,101</b>	<b>3,748,101</b>	
自主事業費 収入	0	0	0	11,400	△ 11,400	
自主事業費 支出	574,000	0	574,000	349,225	224,775	
自主事業 収支	△ 574,000	0	△ 574,000	△ 337,825	△ 236,175	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和7年度 横浜市常盤台地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市常盤台地域ケアプ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援											
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	2,269	2,221	48	20,230	13,775	6,455	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	50	-50	145	327	-182	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0	0		0			0			0			0
認定調査委託料			0	145	167	-22			0			0			0
介護保険物価高騰助成金		50	-50		50	-50			0			0			0
連携システム用パソコン購入助成			0		100	-100			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0		10	-10			0			0			0
<b>収入合計(A)</b>	<b>2,269</b>	<b>2,271</b>	<b>-2</b>	<b>20,375</b>	<b>14,102</b>	<b>6,273</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支出															
人件費	1,500	2,135	-635	19,206	14,358	4,848	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務費	100	714	-614	793	719	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	192	0	192	1,178	1,233	-55	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他			0	15	282	-267	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0		15	-15			0			0			0
介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
支払利息			0	15	17	-2			0			0			0
連携システム用パソコン			0		250	-250			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>1,792</b>	<b>2,849</b>	<b>-1,057</b>	<b>21,192</b>	<b>16,592</b>	<b>4,600</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>収支(A)-(B)</b>	<b>477</b>	<b>-578</b>	<b>1,055</b>	<b>-817</b>	<b>-2,490</b>	<b>1,873</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	ときわの森子育て広場	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいの場、親子同士の交流の場。ケアプラザに来てもらう事で子育てに関する情報交換ができる事や相談の場である事などを知ってもらう。	3:養育者及び乳幼児		令和7年4月バラバルーン・ピアノリミックス、5月緑川先生とあそぼう、6月玉ねぎ染、9月音とリズム遊び・お医者様の話、10月緑川先生とあそぼう、11月アートセラピー、令和8年1月お話会とおやつ試食会、2月ミニコンサート、3月紙粘土で遊ぶの内容で実施。	8	0	107	0
2	ときわの森らくらくストレッチ体操教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に高齢者を中心とした体操教室。健康維持、転倒予防を目的とする。	1:高齢者		無理なく安全に椅子に座って行うストレッチ体操。講師の楽しい会話を交えながら分かりやすい動きで実施。	4	0	32	0
3	ときわの森美と健康体操	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	美しい姿勢を保つためのストレッチや心身ともに健康になるための体操を行う。健康な日常生活を送れることを目的とする。	5:地域		ストレッチ・体幹トレーニング・筋力アップ・骨盤調整など少しずつ取り入れて、身体状況をしながらの上記の内容の運動プログラムを組み合わせて開催していく。毎月第1、3水曜日に開催。	24	0	363	0
4	園芸ボランティア活動	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・コミュニティハウスの共通部分である施設内及び周辺の整備をしていく事で、きれいな環境維持とボランティアの活動の場、発掘の場につながっていく。	5:地域		2階の共有部分の中庭や花壇の整備をボランティアが中心となって行う。季節の花などをみどりの協会より定期的に購入して植えていく。イベントで花の販売も行う。原則第3月曜日に開催。	11	0	90	0
5	ときわの森おもちゃ病院	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアのおもちゃドクターの協力により壊れたおもちゃを修理して、再び使えるようになることで「物を大切に作る心」を伝えていく。	5:地域		こわれたおもちゃをボランティアのおもちゃドクターが診断修理する。修理代は無料(部品代がかかる場合は自己負担)。原則第2土曜日に開催。	7	0	18	0
6	ときわの森子育て広場夏まつり	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子同士の交流の場。遊びながら情報交換などが楽しくできる場の提供を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		金魚すくい、簡単工作、魚つり、野菜スタンプなどのコーナーを設けた、親子で参加していただいて夏まつりを楽しむ令和7年7月24日に開催。	1	0	34	0
7	秋の利用者発表会&作品展	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・コミュニティハウスとの共催でイベントを開催することで、地域住民とのつながりを深める。	5:地域		・利用者発表会 ケアプラザを利用している登録団体が日頃の活動の成果を順番に披露していただく。・作品展 ケアプラザを利用している登録団体が作品を一週間、情報ラウンジと2階ロビーに手芸・編み物・習字などの作品を展示し、来館者に観ていただく。令和7年10月5日開催。・やきそば・花販売・国大生の野菜販売・ペットボトル飲料の販売。	1	0	250	0
8	ときわの森親子で楽しむクリスマス会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子同士で音楽を通じたクリスマス会を開催し交流を図る。	3:養育者及び乳幼児		親子で楽しむクリスマス会。サンタより参加者へ手作りのプレゼントを渡す。ボランティアも一緒に参加して会場の設営なども行う。令和7年12月6日開催。	1	0	22	0
9	ほっとフレンズ夏2025ボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者		仏向地域ケアプラザで令和7年7月27日に開催。ガラスアートとダンス。ボランティア研修は令和7年7月5日開催した。	2	0	16	0
10	ほっとフレンズ春2025ボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者		星川地域ケアプラザで3月29日手作り体験と染め物体験を行い、保護者懇談会も同時に開催。ボランティア研修令和8年3月14日実施。	2	0	25	0
11	ほどがや区民まつりの参加	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5:地域		10月25日に開催。地域住民向けにケアプラザの周知を行うと同時に今回は大人向けに「ケアプラ不思議発見」の内容でケアプラザに関するクイズを行った。子どもには「今わくわくするやりたいことはなんですか?」という問いのシールアンケートを行った。クイズとアンケートに答えてもらった後に、景品を渡した。同時、にケアプラザの広報紙を渡した。	1	0	381	0
12	無料食品配布会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域支援として、食品ロスを兼ねて地域住民向けに食支援を行う。	5:地域		NPO法人の協力や地域の方の寄付により食品や日用品を4・5点まとめて、地域の方々に無料で大人・子ども合わせて約100袋配布する。広報紙や自主事業のチラシも配布してケアプラザ事業を周知する。偶数月第2金曜日に6回開催。	6	0	550	0
13	ときわ図書	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの情報ラウンジに図書コーナーを設けることで、読書を気軽に楽しんでもらう事ができ、事業に参加していない方でもケアプラザを知ってもらえるきっかけとなる。	5:地域		常盤台地域ケアプラザの情報ラウンジにリサイクル本の貸し出しコーナーを設置して、地域の方々に読書を楽しんでいただいた。	350	0	67	0
14	アーティフィシャルフラワーアレンジメント	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民に改めてケアプラザを知ってもらう機会とする。また、共催することで多世代交流の場とする。高齢者に対しては五感を使うことで認知症予防も目的とする。	5:地域		講師より、アーティフィシャルフラワーアレンジメント作成を指導してもらいながら令和7年12月11日に開催。	1	0	15	0
15	貸室お掃除大作戦	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体登録をされている利用者に貸室の掃除をしてもらう事でケアプラザに愛着を感じてもらい継続して利用してもらえる事を目的とする。	5:地域		団体登録をして、部屋利用している団体にご協力いただき、利用後に貸室の大掃除をしていただく。令和7年12月の各団体活動日行った。	15	0	136	0
16	歌声サロン	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の中高年を対象に開催。地域住民同士の交流を図りながら、歌う事で心身の健康維持につなげていく。	5:地域		昔なつかしい思い出の歌をピアノ伴奏でみんなで歌う。毎月第1火曜日に開催。	12	0	342	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
17	ときわの森七タコンサート	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	近隣の大学の吹奏楽部がケアプラザで演奏会を開くことで地域と音楽を通じて交流を図る。	5: 地域		横浜国立大学吹奏楽団による器楽演奏コンサート。令和7年7月5日開催。	1	0	115	0
18	よこはまシニアボランティアポイント登録会	平成29年	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	研修を開催して、ボランティア活動のきっかけを作る。ポイントで還元できるため継続しやすく生きがいにもつながっていく。また、ケアプラザがボランティアが活躍できる場所であることを知ってもらえる。	1: 高齢者		テキストにそって、基本的なボランティア活動の説明とポイントの仕組みを説明していく。具体的なボランティア活動の内容も伝える。令和8年3月16日に開催。	1	0	2	0
19	認知症サポーター養成講座	平成21年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症について正しく理解して認知症の人や家族を温かく見守ることができる力を身につけてもらう。家族や周りの人が認知症になっても安心して暮らせる地域を作っていくことを目標とする。	5: 地域		企画運営をキャラバンメイトさんに参加してもらい、認知症サポーター養成講座を行う。7月に常盤台小学校3年生を対象に実施。11月には横浜国立大学学生へ実施	6	0	329	0
20	ノルディックウォーキングin新横浜公園	平成23年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者がいつまでも元気に楽しく過ごしていけるよう、ノルディックウォーキングを通して継続的に運動に取り組むための支援を行う。隣接の神奈川区のグループと交流を図る。	1: 高齢者		講師の指導の下、春の新横浜公園を楽しみながらウォーキングする。また、神奈川区若竹苑のグループとの交流の場とする。4/15実施。	1	0	24	0
21	健康講座～生活習慣病予防シリーズ～	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民に生活習慣病や住民の方が気になる病気の学ぶ機会を提供し、重要性や必要性を理解した上で自ら予防に取り組むきっかけとする。また、いざという時に相談できる場所が身近にあることを知っていただく。	5: 地域		住民の方から意見が寄せられる中で医療の関心度が高い内容や令和6年度のアンケート結果から希望の多かったものを年2回実施する。6/4、10/1実施。	2	0	39	0
22	アートで脳トレ♪	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	アートセラピーで右脳を刺激し、認知症予防の一助とする。	1: 高齢者		臨床美術の講師よりアートセラピーの実技指導、認知症予防について講義いただく。前年度はケアプラザで行ったがケアプラザに足を運べないエリアの地域会场上星川自治会館で5/21に行った。	1	0	13	0
23	地域活動グループリーダー連絡会	平成28年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	きらり☆シニア塾や地域のサロン等で活躍されている、ボランティアリーダーに対するフォローアップを行う。お互いのグループの情報交換を行い活動へのモチベーションアップをするとともに今後のグループ活動に生かすことができる。	1: 高齢者		リーダー同士が自分のグループを紹介するとともに通常の活動で困っている事や他のグループではどのような活動をしているのか他の参加者と共有できる場とした。活動で活かすことができる情報、フレイル予防を伝えていく場とした。	5	0	86	0
24	きらきら長寿ときめき塾	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	健康寿命延伸のため、生活習慣の改善や介護予防に対する知識を得て、日々の生活の中で実践できることを目的とする。また、自分の健康に関心を持つことで、地域での健康づくりに取り組むきっかけとする。	1: 高齢者		介護予防に必要な運動(ロコモ予防)、口腔機能向上(オーラルフレイル予防)、栄養(低栄養予防)、認知機能低下予防に関する講座を行う。三日間に分けてフレイル予防の四本柱の普及啓発を行った。	3	0	32	0
25	ワークショップ		3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	老後も安心して住み続けられるまちづくりに向けた地域住民主体のワークショップ。	5: 地域		地域住民と学生が話し合い、住みやすいまちづくりをテーマに検討した。「地域の居場所づくり」をテーマにワークショップを4回行った。	4	0	131	0
26	介護者のつらい「ゆうづる」	平成22年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護されている家族を対象に、定期的な意見交換などの交流やリフレッシュの場を設けることにより、介護の抱え込みや介護負担の軽減が図れることを目的とする。	5: 地域		毎回テーマを設けながら介護者同士の意見交換を行ってリフレッシュしていただき、介護負担軽減や抱え込み防止を図れるようにする。勉強会、施設見学、懇談会などを奇数月第4木曜日に開催する。	6	0	19	0
27	遺言・相続のお話	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	相続・遺言をテーマにした講座と個別相談会を開催し、地域住民の権利擁護の意識を高めることで、自己実現が図れる事を目的とする。	5: 地域		神奈川県弁護士会の協力を得て「遺言及び相続」に関するセミナーと希望者2組に個別相談会を実施した。	1	0	24	0
28	出張講座inゆうゆうサロン	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザに来ることが難しい地域住民に対して、フレイル予防に関する講座を行う。また、相談があれば、相談も受ける。	1: 高齢者		体組成計を利用し自身の体の状態を知っていただきながらフレイル予防、ロコモ予防について啓発、体操を実施。HODOHOKOマットを活用した。	2	0	40	0
29	ときわはざわ学びフェス	令和6年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域の居場所づくりをテーマにイベントを開催することで、地域住民とのつながりを深める。	5: 地域		「地域にふらっと寄れる居場所づくり」を目的とし、地域に住む特技などを持つ方に講師になってもらい、小さな講座を開くことで人と場所の発掘を行い新たな居場所をつくる。10/11と10/18に実施。	2	0	218	0
30	地域密着型サービス交流会	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エリア内の地域密着型サービスの連携強化の為、交流会の開催をきっかけにネットワーク構築を図る。	6: 事業者		合同運営推進会議や地域全体のサービス充実、ケアマネジャーや民生委員との交流会の開催を目指し、地域包括ケアの充実化を図った。	1	0	5	0
31	合同運営推進会議及びケアマネジャーと民生委員の交流会	平成22年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エリア内の地域密着型サービスやケアマネジャーと民生委員との連携強化を図る為、交流会の開催を行い、ネットワーク構築を図る。	5: 地域		合同運営推進会議とケアマネジャー及び民生委員との交流会の開催し、地域包括ケアの充実化を図った。	1	0	42	0
32	足元から元気な体づくり～転ばない体づくりをしましょう～	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	転倒しない体づくりについて足元から見直すきっかけを作る。	1: 高齢者		自分の足について興味を持っていただき、足や爪のケアについて知る機会を作った。自分の足指力の計測を11/13に実施。	1	0	14	0
33	ときわ体操をつくる	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域住民の介護予防・健康増進を目的とし、体操のDVDをきっかけに常盤台地域ケアプラザを知っていただく。	5: 地域		地域住民の介護予防・健康増進を目的とした体操のDVD(協力医や地域の学生や地域になじみのある講師に関わっていただいて作成した)をきっかけに常盤台地域ケアプラザを知っていただく。地域で活動するグループリーダーには配布、個人でのレンタルも開始の旨アナウンスした。	1	0	19	0
34	楽しくコグニサイズ	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症リスク、もの忘れが多いという地域性に基づき認知症予防についてお伝えし、コグニサイズに対しての普及啓発を行う。定期的な運動習慣やバランスの良い食事、社会活動の参加、人との交流や外出が認知症予防に有効とされているのでそれを含め再掲する。	1: 高齢者		地域の高齢者を対象に認知症予防についてお伝えをしコグニサイズの普及啓発を行い、フレイル予防の再掲する。ケアプラザに来所が難しい地域の自治会館で実施した。	2	0	18	0
35	横浜市消費生活総合センターによる悪質商法の見分け方・対処のポイント講座	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の方に、悪質商法の手口や見分け方、早期発見・解決のポイント等、正しい知識を持っていただき、自分や家族が巻き込まれた際に、落ち着いて解決するためのノウハウ獲得を目的とする。	5: 地域		消費生活総合センターによる出前講座を5/30に開催し、本人や大事な人を悪質商法から守る契約の心得と、巻き込まれた際の対処法について、具体例を挙げて話をさせていただいた。	1	0	23	0

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
36	きらきら長寿ときめき塾(地域会場)	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康寿命延伸のため、生活習慣の改善や介護予防に対する知識を得て、日々の生活の中で実践できることを目的とする。また、自分の健康に関心を持つことで、地域での健康づくりに取り組むきっかけとする。ケアプラザへの来訪が困難な地域をターゲットにした普及・啓発を行う。	1:高齢者		介護予防に必要な運動(ロコモ予防)、口腔機能向上(オーラルフレイル予防)、栄養(低栄養予防)、認知機能低下予防に関する講座を行う。三日間に分けてフレイル予防の四本柱の普及啓発を行った。	3	0	39	0
37	ヘルキーメイフェア	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	利用団体の自主的な活動を目的とし、地域住民との交流を図る。	5:地域		常盤台コミュニティハウスと共催でフリーマーケット・ワークショップ(体験コーナー)カレー・コーヒー販売・福祉用具の展示コーナーなどを行う新しいイベントを5月31日に開催した。	1	0	200	0
38	ゲームスポーツ体験交流会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	年齢などに左右されず楽しむことができる「ゲームスポーツ」を通じて、楽しみながら軽い運動を行い、夏休みの子供たちと一緒にゲームを楽しむことで社会参加や多世代交流をし、フレイル予防や介護予防につなげていく。	5:地域		ゲーム機を使用して太鼓を叩くゲームとボーリングゲームを小学生・高齢者の混合チームで体験していただく。8月18日開催。	1	0	9	0
39	ときめき連絡会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症について正しく理解してもらい、認知症の人や家族を見守ることが出来る方を増やす事で認知症サポーター養成講座にキャラバンメイトとして携わってもらう事を目的とする。	5:地域		認知症サポーター養成講座を開催するに当たって、キャラバンメイトとして参加者の予定を確認し不定期に連絡会を開催して情報交換を行った。	1	0	5	0
40	チームオレンジ	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた安心して過ごせる地域づくりを自分たちで考える事が出来るようになることを目標とする。令和7年度はモデル事業で培った事業をより認知症当事者の活躍できる場として発展できるよう展開してゆく。	5:地域		スターバックスで毎月Nカフェの開催を継続。認知症当事者とケアプラザの庭(オレンジガーデン)の植え替えを2回/年実施。偶数月第4金曜日にはときわcafé+オレンジプラスの認知症カフェを開催した。(ときわcafé+オレンジプラスのみはコミュニティハウスとの共催)	22	0	230	0
41	知っていますか？認知症の基礎知識	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	市内の中でも常盤台地域ケアプラザの地域は認知症リスク、もの忘れが多いという地域特性に基づき、認知症について知ってもらう事で認知症になっても本人が望む場所で生活できるような地域を作るきっかけとする。また、定期的な運動習慣やバランスの良い食事、社会活動への参加・人との交流や外出等が認知症予防に有効とされているためそれを含めフレイルの再掲もする。	5:地域		9/18前半は認知症についての講義及び質疑応答、後半は脳と体を一緒に動かすレクリエーションを実施。最後に介護や認知症の個別相談を受け対応した。	1	0	25	0
42	はじめてのガラスアート	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	こどもから高齢者まで年代問わず作成しながら交流できる。手先を頭を使っていく認知症予防にもなる。	5:地域		ガラスアートの出来上がりはステントグラスのようで、型紙にフィルムを貼って、特殊なワイヤーで縁取りをして仕上げている講座。令和7年9月11日に開催。	1	0	9	0
43	大人のための朗読会in常盤台ばびるす朗読ひろば	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	朗読を楽しむことで、本を読む大切さを知ってもらおう。	5:地域		文学作品4編を各方面で活躍中のボランティア団体「ばびるす朗読倶楽部」の方が朗読する朗読会を9月21日に開催。	1	0	23	0
44	フラワーアレンジメント(生花)	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段ケアプラザを利用していない地域住民にもケアプラザを知ってもらう機会とし、共催することで多世代交流の場とする。高齢者に対しては五感や手先を使うことで認知症予防も行う。	1:高齢者		講師より、生花を使用したフラワーアレンジメントを指導いただく。また、包括職員より認知症予防や社会参加について説明した普段ケアプラザに来られない方の来所があった。	1	0	7	0
45	歌って元気に♪	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ケアプラザに来ることが難しい地域をターゲットにした介護予防の普及・啓発を行う。音楽療法士を招き、楽器や歌を通し介護予防に必要なオーラルフレイル、認知症機能低下予防社会参加に関する講座を行う。	1:高齢者		2/18上星川地域での出張講座。口腔の健康維持と噛む、飲み込むことの重要性の講話。口腔(舌)機能運動、短期記憶強化、長期・短期記憶、回想法、心身の活性化等の体験。ときわ体操も実施した。	1	0	19	0
46	保土ヶ谷区4CPゲームスポーツ交流戦	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ゲームスポーツ(ボーリング)を通じ、参加者・職員の交流を図り、今後のゲームスポーツ事業の参考となるきっかけを創出する。	1:高齢者		今井地域ケアプラザの発案で区内でゲームスポーツ用の機材を所有しているケアプラザが合同で企画し、ゲームスポーツの交流戦を3/5行った。	1	0	19	0
47	「お葬式セミナー」&エンディングノートについて	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の方に、お葬式に関する知識やエンディングノートを知っていただき、周りが持つ認識を持っていただく事で、セルフプランニングを実践する上での動機付けをする。	1:高齢者		NPO法人全国葬送支援協議会より紹介の葬儀社による講演会を開催し、お葬式全般について講和をいただいた。又、保土ヶ谷区作成のエンディングノートの配布・周知を行った。	1	0	24	0